

茨城県訪問看護支援事業 実施状況について

平成22年3月11日

茨城県保健福祉部

長寿福祉課介護保険室

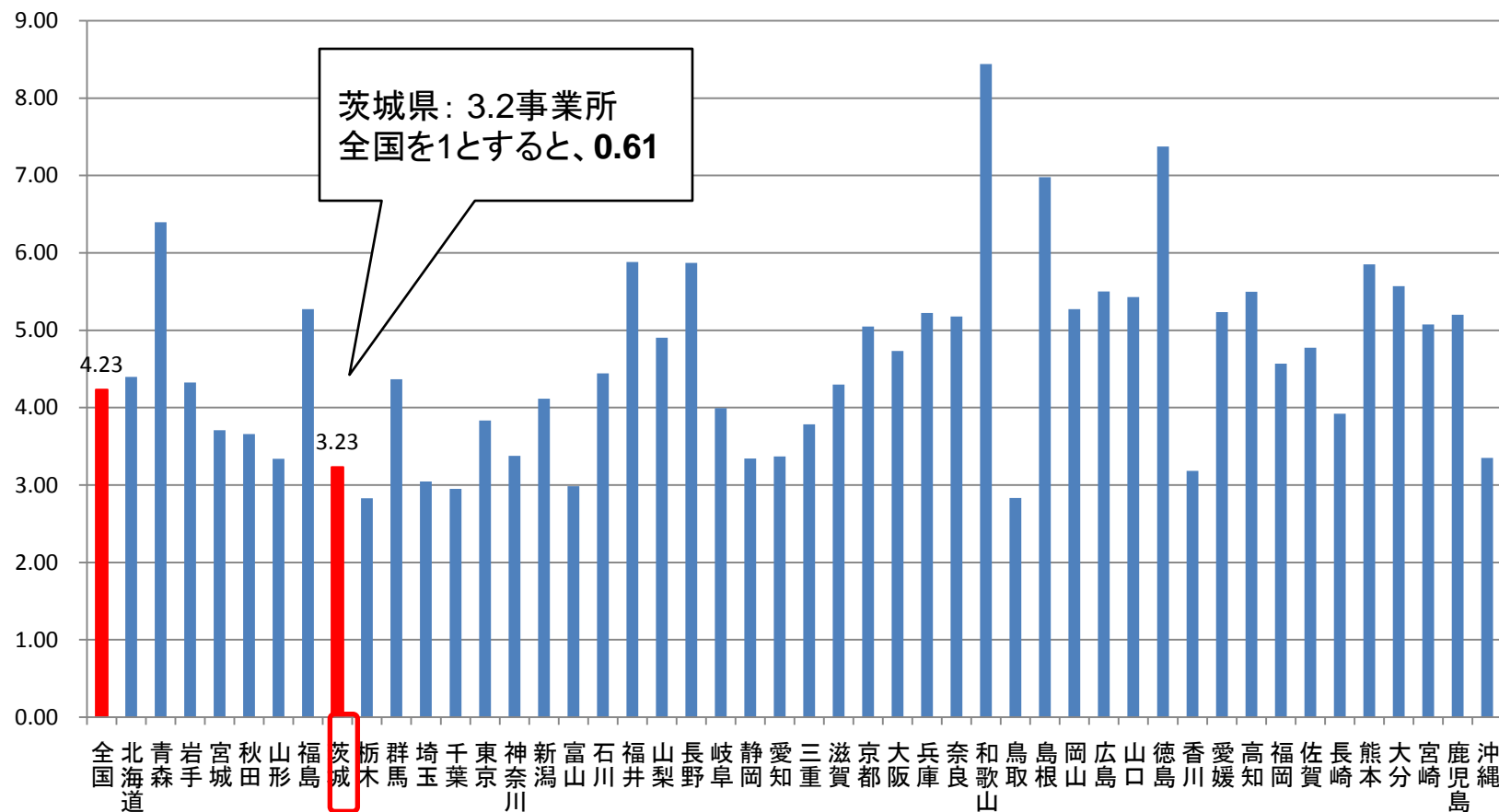
川上智美

目次

- 茨城県の訪問看護の現状
- 事業実施の経緯
- 事業実施内容
- 事業評価
- 次年度に向けた課題

茨城県の訪問看護の現状

人口10万人あたりの訪問看護ステーションの事業所数

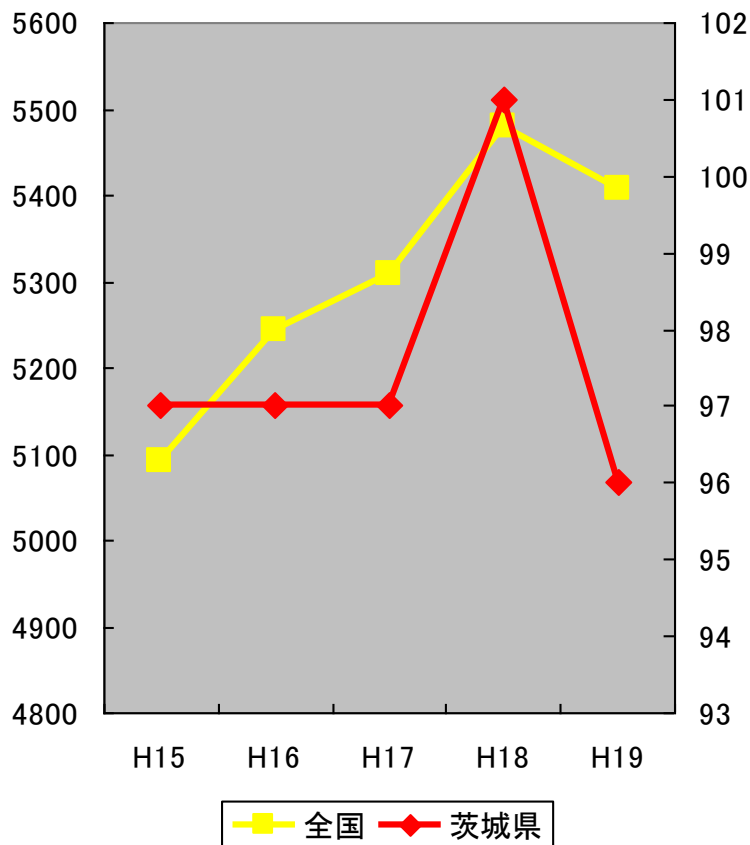


平成19年10月1日時点

資料: 都道府県別の訪問看護ステーション数 厚生労働省「平成19年度介護サービス施設・事業所調査」
都道府県別人口総数 総務省「社会生活統計指標-都道府県の指標」Ⅱ基礎データ 平成19年人口の規模・構造データ

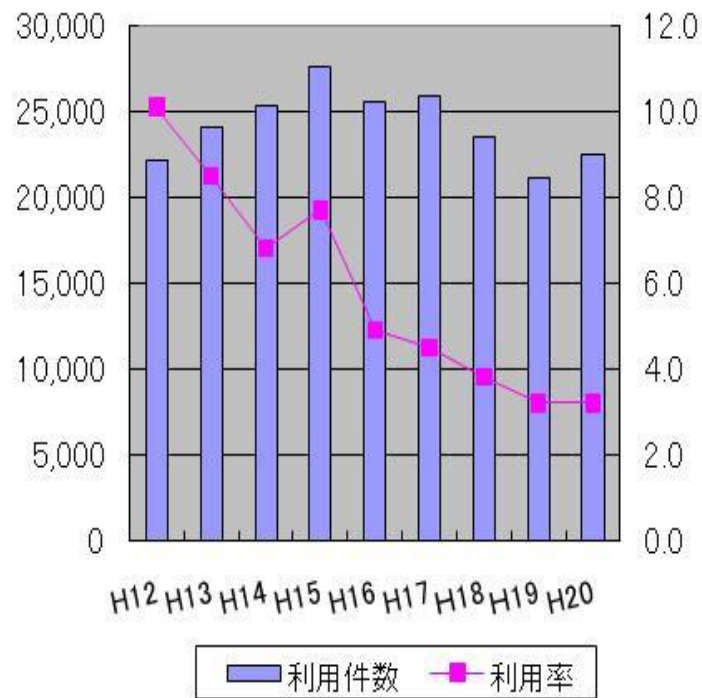
訪問看護利用件数の推移と居宅系介護サービス全体からみた利用率の推移

【訪問看護事業所数の年次推移】



出典: 厚生労働省
「介護サービス・施設事業所調査」

訪問看護の利用件数と
居宅系介護サービス全体からみた利用率の推移



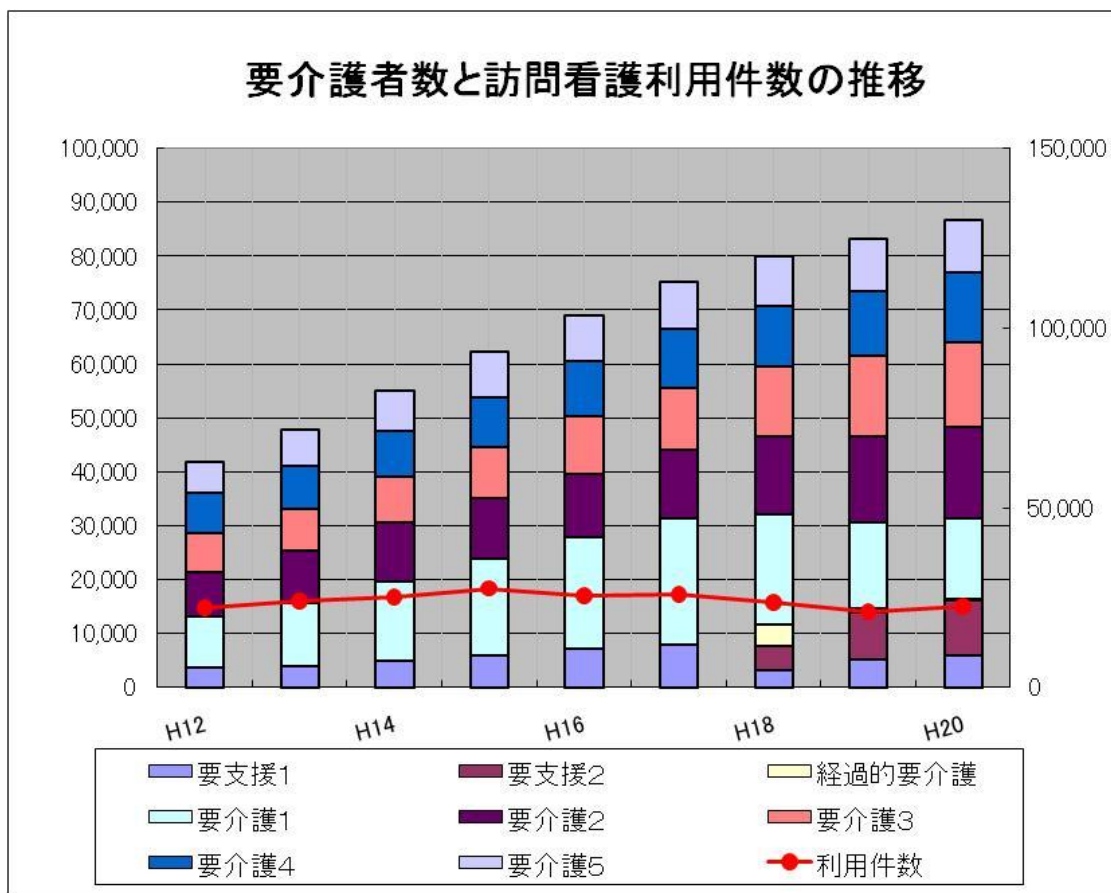
出典 「いばらき高齢者プラン21」

要介護者数と訪問看護利用件数の推移

【要介護認定率】

	全国 平均	茨城県 平均
H17年10月	16.1	12.6
H18年10月	16.2	12.9
H19年10月	16.0	13.0
H20年10月	16.0	13.2

出典 「いばらき高齢者プラン21」



出典 「いばらき高齢者プラン21」

明らかとなった状況

訪問看護ステーションの課題	<ul style="list-style-type: none">○訪問看護ステーションの減少○小規模事業所が多い○昨今の看護師不足等により看護職員確保が困難○1つのステーションのみでは、専門的技術が必要となる全てのケースへの対応が困難○関係医師からの指示書のみとなり、訪問件数が増えない
医療機関の課題	<ul style="list-style-type: none">○新規利用を受け入れてくれるステーションがなかなか見つからない (受け皿が無く、別の病院へ転院せざるを得ない)○訪問看護を紹介したいが連絡先が不明
ケアマネジャーの課題	<ul style="list-style-type: none">○訪問看護のニーズの把握が十分でなく、サービス提供につながらない
利用者・家族の課題	<ul style="list-style-type: none">○特定疾患、ターミナル期など専門技術や頻回の訪問が必要なケースの増加○在宅で医療行為を行うことに対する患者・家族の不安

事業実施の経緯

平成17～19年度

平成20年度

平成21年度

厚労省の
取り組み

茨城県の
取り組み

茨城県訪問看護推進協議会
において本県の訪問看護の
現状と課題を分析

↓

【課題】

- ・情報共有の仕組み作り
- ・事業所運営・経営支援
- ・基幹訪問看護ステーションの設置
- ・知識・技術の強化

など

H20年度
「訪問看護事業所の機能集約及び基盤
強化に関する調査研究」

上記事業の実施
本県のテーマ
「ネットワーク化による経営安定化」

【事業を通して明らかとなった課題】

- ・訪問看護に関する電話相談の集約化
(コーディネーターの配置)
- ・定期的な訪問看護ステーションの実態の
把握
- ・離職に関する相談・転職への支援
- ・基幹訪問看護ステーションの設置
- ・合同教育、マニュアルの作成

H21年度
「訪問看護支援事業(H21~24)」

上記事業として、
「訪問看護サポートセンター事業」を実施

【対象地域】

県南地域(38事業所)

【事業内容】

- 1 訪問看護推進協議会の設置
- 2 訪問看護サポートセンター運営事業
 - 1) 訪問看護の相談調整事業
 - ・サポートセンターの設置
 - ・PRパンフレット作成
 - 2) 訪問看護の効率化・ネットワーク化事業
 - ・看護記録共通様式、マニュアル等の作成

事業実施内容